

答

同計画案が示されて以降、愛媛県教育委員会に対し、各校の同窓生などからは地元高校の存続、校名についての再考など、さまざまな要望がなされ、本市としても、地域住民の熱い思いを届けるとともに、学校間の移動手段、校舎・教棟の新築、高大連携強化への支援などについて要望・協議を重ねてきた。今後は、次代を担う生徒に第一に選ばれるような、よりよい教育環境を備えた魅力ある学校作りを進め、その学校を長く地域で守り育てることを最優先に考えていきたい。

問

市内には、特定の保育所などを希望し待機する児童が一定数いる。子育ての多様化に対応し、教育・保育環境の整備を図る観点から、希望に沿った入所の実現に向け、どのように取り組むのか。

答

令和4年度に特定の保育所などを希望し待機する児童は34人であった。本市では、保育の必要程度を指数化し、調整を行うっており、希望する保育所などへ入所がかなわない場合もあるが、ほかに利用可能な保育所などの情報提供を行い、入所につなげている。また、保護者の意向に応じ変動する年齢別の入所希望者数に合わせ、園内で職員の担当を変更するなど、可能な限り対応している。引き続き地道な調整に努め、特定の保育所などを希望し待機する児童の解消に努めたい。

森川 亜紀議員



(一般質問)
1 保育所等への円滑な入所について

希望に沿った入所で

保育環境の充実を!

今後は、施設の老朽化などの現状もあり、保育の提供体制の見直しが必要の課題であるが、まずは、区域ごとの入所希望者数の推移分析を行い、法令の範囲内で定員を見直し、弾力的に対応したい。

**西条みらい
クラブ**

御荘 秀樹議員



(代表質問)
1 施政方針について
2 医師不足対策について

医療過疎地からの脱却を!

問

本市の医師数は、国の平均や他市よりも少なく、医師不足が危機的状況にある。市は、積極的な医師確保対策をどのように考えているのか。

答

県が開催する医学生向けサマーセミナーで、本市のPRを積極的に行っているところである。今後も引き続き、県や本市医師会、市内病院などと協議を重ねながら、医師に勤務地として選択

されるための取組など、市民の生命を守る医療体制の確保のため、できることから全て実行していきたい。

真鍋 顕伸議員



(一般質問)
1 LOVE SAIJO
ポイント還元キャンペーン第2弾(県・市町連携経済対策)の実施結果について

2 令和4年度における新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について

キャンペーンの成果は?

問

利用状況と事業効果はどう認識しているのか。

答

登録店は384件、ポイント還元を受けた利用者数は約2万4千人、還元額は約2億3千万円、総額約9億

6千万円の地域内消費につながることができた。

佐々木 充議員



(一般質問)
1 大規模盛土造成地について
2 企業版ふるさと納税について

崩落対策の地元負担は?

問

盛土の崩落対策に要する地元負担とはどのようなものか。

答

国からの交付額以外が地元負担となるが、事例が少なく工事費の算出が困難で、地元負担は不明の状況である。調査・工事については地域住民の合意形成が課題となるため、該当する地域住民へ地元負担などについて丁寧に説明を行っていきたい。